

一筆啓上

作左通信



第四十三号 平成二十年十一月二十七日(木)発行

学区ふれ合いウォーク

今年で十回目をむかえる学区ふれ合いウォークが、十一月二十三日の日曜日に行われました。秋の澄みきった青空の下、朝早くから子供たちが地図を片手に歩く姿が見られました。家族連れやお年寄りなど、参加者の年齢層も幅広く、たいへん多くの人を楽しみにしている様子がかがえました。

今年のポイントは、昨年

と同じ十一か所。法性寺、

犬頭神社、妙圀寺、大久保

東海、御鋸神社、大聖寺、

浄妙寺、松林寺、市民ホー

ム、なのはな遊歩道、そし

て、西部小学校です。それ

ぞれのポイントでは、ダー

ツで遊んだり、風船やお菓

子をもらったりと、楽しそ

うな子供たちの顔を見る

ことができました。法性寺

では、手作りのお手玉や紙

こまが渡され、昔の遊びを

子供たちに伝えるよい機会となりました。また、各ポイントには、赤い羽根の募金箱が置かれたり、環境を考えるアンケートが行われたりと、社会にとって大切なことを考える場にもなりました。

秋の自然も人々を温かくに迎えていました。神社の境内で見られる紅葉、道の傍らにたわわに実った柿など、普段見落としがちな秋の風物を体で感じることもできました。

道を間違えないように道路に書かれた矢印、安全に横断できるよう交差点に立つて見守る人など、今年も多くの人に支えられながら、秋の楽しい一日を過ごすことができました。

